

湯沢雄勝広域市町村圏組合

財務会計システム更新事業公募型プロポーザル実施要領

1 目的

この要領は、財務会計システム更新事業に係る契約の相手方となる事業者の選定に当たり、公募型プロポーザルの実施方法等、必要な事項を定めるものです。

2 事業の趣旨

平成17年度に導入した現行の財務会計システムパッケージの保守期間が令和3年度上期に終了するため、新たな財務会計システムパッケージを導入、更新するものです。

3 事業の概要

- (1) 事業名 財務会計システム更新事業
(調達物品名：財務会計システム)
- (2) 事業の内容
 - ア 財務会計システムパッケージ及び関連ソフトウェアの調達
 - イ 既存の統合業務システムサーバ上でのシステム構築
 - ウ 現行財務会計システムからのデータ移行
 - エ 財務・会計担当者への操作指導

※ 令和2年度の保守及び運用支援を含むものとします。

※ 詳細については、「湯沢雄勝広域市町村圏組合財務会計システム更新事業仕様書」に定めます。
- (3) 納入期限 令和2年10月30日（金）
- (4) 提案上限額 8,600,000円（消費税及び地方消費税を除く。）

※ 令和2年度の保守及び運用支援に係る費用を含み、令和3年度以降の保守及び運用支援に係る費用を除きます。

4 参加資格要件

- (1) 当組合物品等入札参加資格者名簿に、次のア・イいずれにおいても登録されていること。
 - ア （物品）ソフトウェア 又は （役務）システム企画・開発
 - イ （役務）システム運用・保守
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (3) 当組合の指名停止期間中でないこと。
- (4) 秋田県内の自治体において、財務会計システムの導入・運用実績があること。
- (5) 当組合事務所までの移動時間が概ね1時間30分以内の場所に拠点となる事務所を

有すること。

※ 参加申込時点で参加資格要件を満たしていても、契約締結までに要件を欠いた場合は、その時点で失格とします。

5 契約締結までのスケジュール

内 容	日 程
公募型プロポーザル公告	6月8日（月）
質問書受付期間	6月9日（火）から6月19日（金）午後5時まで
参加表明書受付期間	6月9日（火）から6月24日（水）午後5時まで
参加資格審査結果通知	6月26日（金）
質問書回答日	6月26日（金）
企画提案書・見積書等提出期間	6月29日（月）から7月3日（金）午後5時まで
プレゼンテーション	7月中旬（別に調整します。）
選定結果通知・公表	7月中旬
契約締結	7月下旬

6 参加申込手続

この要領における書類等の提出先等は、末尾に記載しています。

(1) 提出書類

ア プロポーザル参加表明書（様式1） 1部

イ 財務会計システム導入実績調書（様式2） 1部

(2) 提出方法 受付期間内に、持参又は郵送で提出してください（必着）。

(3) 参加資格審査結果通知 通知予定日に電子メールにより通知します。

7 質問及び回答

(1) 質問書の提出

質問がある場合は、質問書（様式3）を使用し、質問書受付期間内に電子メールで提出してください。担当より、受領確認のメールを返信します。

(2) 質問への回答

質問書回答日に、本プロポーザル参加全事業者に対し、電子メールで回答します。

なお、質問に対する回答は、この要領その他配布した資料の追加または修正とみなします。

8 提案書類の提出

次に掲げる書類を提出期限まで、紙面で持参又は郵送により提出してください。

(1) 提出書類

	提出書類	提出部数	備 考
1	企画提案書	10部	任意様式 (2)企画提案書作成要領参照
2	財務会計システム機能要件書	1部	当組合が提示した機能要件書に記載すること。
3	事業実施体制及び担当者実績調書	1部	様式4
4	見積書	1部	様式5（本事業に係る見積書）
5	保守及び運用支援業務年間委託料参考見積書	1部	様式6（令和3年度以降の保守及び運用支援業務に係る年間委託料の参考見積書）

(2) 企画提案書作成要領

企画提案書は、以下を踏まえた内容とすること。

ア 拡張性・発展性

- ・ 国の動向を踏まえた、システムの将来的な発展性
- ・ 会計制度、税制等の変更に対する柔軟性
- ・ 地方公会計等、他システムとの連携

イ システム構築体制・サポート体制

- ・ 本事業の実施体制（SE人数等）、作業工程（システム構築、データ移行、テスト等）
- ・ 納入後の障害発生時の対応

ウ セキュリティ対策

- ・ セキュリティ対策についての提案

エ 提案における創意

- ・ 当組合の財務会計業務の円滑な実施に資する提案があれば、その内容

オ 帳票サンプル（別冊としても構わない。）

次の帳票のサンプルを含めること。

- ・ 当初予算要求書（歳入・歳出各1ページ）
- ・ 補正予算要求書（歳入・歳出各1ページ）
- ・ 調定伝票（1ページ）
- ・ 納入通知書（1ページ）

- ・ 支出負担行為伺書（1 ページ）
- ・ 支出命令書（1 ページ）
- ・ 支出命令書兼支出負担行為伺書（1 ページ）
- ・ 歳入歳出予算書（数ページ）
- ・ 歳入歳出予算事項別明細書（数ページ）
- ・ 歳入歳出決算書（数ページ）
- ・ 歳入歳出決算事項別明細書（数ページ）

※ 50%縮小・割付印刷したものでも可とする。

※ 初期設定（パラメータ設定）による変更可能項目を網羅する必要はない。

(3) その他留意事項

- ・ 企画提案書には、提案者名や提案者が推定できるロゴ等を記載しないこと。
- ・ 企画提案書は、ホチキス止め等の簡易な方法で構わないので製本すること。
- ・ 提出書類の用紙はA4サイズを基本とし、A3サイズを使用する場合は片袖折りにすること。
- ・ 片面印刷を基本とするが、帳票サンプルを含む企画提案書及び財務会計システム機能要件書については、両面印刷でも差し支えない。

9 プレゼンテーション

プレゼンテーションによるヒアリングを、当組合庁舎内で実施します。

- ・ 新財務会計システムのデモンストレーションを含む。
- ・ 1事業者の持ち時間は、準備も含め1時間以内とする。
- ・ 電源、スクリーン、プロジェクターは当組合で準備する。
- ・ 7月中旬の実施を予定しており、具体的な日程は企画提案書の受領後に調整する。

10 審査基準

優先契約権者の選定に当たっては、次の審査基準に基づき評価し、最も得点の高い事業者を本事業の優先交渉権者とします。

また、審査結果は、書面により通知するほか、組合Webページで公表します。

審査項目	審査内容	配点
導入・運用実績	・ 秋田県内の自治体における業務会計システムの導入・運用実績	50点
実施体制	・ システム構築体制・サポート体制 ・ 事業従事者の業務経歴	50点
システム機能要件	・ 機能要件についての対応状況	100点

審査項目	審査内容	配点
企画提案・ プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・操作性 ・帳票のデザイン ・拡張性・発展性 ・制度変更に対する柔軟性 ・付加機能 	200点
見積金額	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業に係る見積額に、令和3年度から6年度までの保守及び運用支援業務に係る参考見積額を含めた費用の総額により評価する。 	100点
	合計	500点

11 契約

優先交渉権者が決定次第、本事業の随意契約に係る協議を行い、速やかに随意契約の手続を行うものとします。

この際、優先交渉権者は改めて見積書を提出するものとします。

12 令和3年度以降の保守及び運用支援業務

令和3年度以降の保守及び運用支援業務については、本事業の契約者との協議によることとします。

【担当】 事務局総務財政課財政会計班 小川・佐藤

【連絡先】 電話番号 0183-73-9691
 F A X 番号 0183-72-3821
 E-mail: zaisei@yukoiki.or.jp
 URL <http://www.yutopia.or.jp/~yukoiki>

【持参又は郵送による提出先】
 〒012-0827
 秋田県湯沢市表町三丁目3番14号
 湯沢雄勝広域市町村圏組合
 事務局総務財政課財政会計班